

メンタル検査など
再発防止策を実施

自衛官自殺で菅長官

菅義偉すがよしのり官房長官は二十八日の記者会見で、アフガン戦争とイラク戦争に関連して海外派遣された自衛官五十四人が帰国後に自殺していたことについて「自殺の原因はさまざま要因が複合的に影響して発生するもので、原因の特定は困難な場合が多い」と述べた。
再発防止策については

「ストレスへの対応やストレス軽減に必要な知識を付与するための措置を講じ、メンタルヘルスチェックを実施している」と説明した。

防衛省は二十七日の安全保障関連法案に関する衆院特別委員会で、アフガン戦争とイラク戦争に関する特別措置法に基づきインド洋やイラクに派遣された自衛官のうち、五十四人が自殺していたと明らかにした。

安倍晋三首相は二十八日の安全保障関連法案に関する衆院特別委員会で、民主党の辻元清美氏に「早く質問しろよ」とやじを飛ばし、審議を中断させた。首相が命令口調で野党議員にやじを飛ばすのは極めて異例。質疑再開後に謝罪したが、野党は追及の構えを見せつゝ。

辻元氏にヤジ、審議中断

審議で、辻元氏が中東・ホルムズ海峡での機雷掃海を取り上げ「機雷掃海に行くことで、日本がテロに狙われることにつながりかねない」と、自衛隊による機雷掃海が軍事作戦とみなされ、テロを誘発する恐れを指摘していると、首相はいら立ったように「早く質問しろよ」と声を上げ、議場が騒然となった。

その後、首相は「辻元議員が延々と自説を述べて、私に質問しないから、早く質問したらどうだと言った」と理由を説明。「言葉が過ぎたとすれば、おわび申し上げたい」と謝罪した。

辻元氏は終了後、記者団に「がくぜんとした。国民の命の問題を質問していたさなかの発言で、怒りというより、一国の首相として悲しくなった」と語った。

首相は二月の衆院予算委員会で、日教組についてのやじを批判され「日教組は

早く質問しろよ」